

SDGs 達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (株式会社 矢崎組)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		社内に掲げて目標を共有している								8	9								17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		OHSASにより法令順守項目を確認し、現場において外部監査を行い、妥当な場合は現場作業員に周知・徹底を行う																16		
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		施工計画書において担当及び技術者の配置を記載している																	16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		現場に着手する前に地域貢献を決めて、自治会と協議し適切に行っている																	16	17
	5	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる。		●	ISO取得により責任を持った対応に取り組んでいる。																	16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。		●										9		11		13.1				16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			●									8	9								17
公正な取引	8	【贈賄の禁止、公正な競争】 ・汚職・贈賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		落札の際に結果表を社員に見せ、最低制限価格で落札していることを社内で共有することで不正入札関与への防止に務めている														10			16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		半年ごとに現場で職人の施工能力向上のため講習会開いている								8.2 8.3	9									
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		社内専用サーバー内でパスワードを設けて情報を管理することにより個人情報の流出に気を付けている																	16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性及生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●						5				8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●			1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		外国人技能実習生への聞き取り調査において差別やハラスメントの有無を確認している				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7		
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・休日日数の増 ・有休休暇の計画的付与の導入・取得率の向上									8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・各月に社長が社内パトロールをし、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。 ISO45001(初回認証日2020年6月1日)を取得し、継続認証も受けている									3									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		定年を65歳から70歳に引き上げ高齢者の積極的な雇用に努めている				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3							16.7
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		有資格者においては、1年に20単位以上のCPDSを取得することにより技術の維持・向上につとめている					4	5.5				8	9							

